

口永良部島の噴火警戒レベルを 1 へ引下げ

本日（20 日）11 時 00 分に口永良部島の噴火警戒レベルを 1（活火山であることに留意）に引き下げました。新岳及び古岳の火口周辺に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなりましたが、新岳及び古岳の火口内では、火山灰が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

口永良部島では、8 月中旬頃から、主に古岳火口付近を震源とする火山性地震は減少しており、火山ガス（二酸化硫黄）の放出量も少ない状態で経過しています。また、その他の観測データにも活動の活発化を示す変化は認められていません。

これらのことから、新岳火口及び古岳火口の周辺に影響を及ぼす噴火が発生する可能性は低くなったと考えられるため、本日（20 日）11 時 00 分に噴火予報を発表し、噴火警戒レベルを 2（火口周辺規制）から 1（活火山であることに留意）に引き下げました。

引き続き、新岳及び古岳の火口内では、火山灰が噴出する可能性があります。また、新岳西側割れ目等の地熱域では、高温の噴気や火山ガス等に注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

※詳細については、気象庁ホームページをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 火山登山者向けの情報提供ページ > 火山活動の状況（口永良部島）

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/509.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター

電話：092-725-3606

鹿児島地方気象台 電話：099-250-9919